

## 松井さん、市&ミュージアム20周年でメッセージ ～等身大パネルから音声発信～



お人柄記事

能美市唯一の名誉観光大使である松井秀喜さんから、市誕生 20 周年 & 松井秀喜ベースボールミュージアム開館 20 周年を記念し、ボイスメッセージをいただきました。市内外の 7 か所に設置している等身大パネルの 2 次元コードから聞くことができます。(メッセージに続き、松井さんが声優出演する能美市 PRCM 2 本も見られます。)

今回は特別にこちらの 2 次元コードからお楽しみいただけます！



能美市での  
のみのお  
まごそう



### ▶「松井秀喜さんキャラクター等身大パネル」設置場所

市内…松井秀喜ベースボールミュージアム、根上総合文化会館、能美根上駅、

市役所本庁舎、こくぞう里山公園交流館

市外…小松駅、小松空港

※このほか、松井さんの多大なるご協力を得て作成した「お人柄記事」も市ホームページで絶賛公開中です。こちらもぜひご覧ください。

## 市民と市政の歩み

まちづくり・市民の活躍

### ヨネックスソフトテニス教室 トップレベルの選手が市内中学生を指導

ラケットの振り方を実演する小林愛美選手



10月18日、物見山テニスコートで、ソフトテニス教室を開催しました。

ヨネックスソフトテニスチームで活躍中の小林愛美選手が市内中学校ソフトテニス部員

100人を指導しました。

当日はストロークやサーブなどの基本動作の練習を行ったほか、トップレベルのサーブやスマッシュが披露され、会場は熱気にあふれていました。

### 国際交流ひろばで多彩な催し 能美と世界がつながる一日に

10月19日、辰口福祉会館で「国際交流ひろば」が開催され、約900名が多彩な催しを満喫しました。

世界のファッション

楽器を交えて披露しました。またサプライズコンサートとして市観光大使でブラジル音楽家の加々美淳さんが登場しました。

ショーでは老若男女が

家族連れが楽しめる

色彩豊かな民族衣装姿で舞台上勢ぞろいし、外国人カラオケでは出場者が祖国の民族音楽や日本の演歌を踊りや

企画が満載で、異文化交流で能美と世界がさらにつながる一日でした。



世界のファッションショー

## 市内中学生代表が沖縄県恩納村訪問を報告 更なる交流に向け、事業の振り返り



うんな中学校やOISTとの交流に関する報告を行う生徒たち

10月20日、市防災センターで、9月に沖縄県恩納村を訪問した市内3中学校2年生代表による派遣団が成果報告をしました。

派遣団は3泊4日の行程で恩納村の文化や歴史、自然にも触れ、沖縄科学技術大学院大学（OIST）では最先端の研究や科学技術を学ぶなどの研修を行いました。

報告会のオープニングでは、市消防職員が

沖縄にちなんだ楽曲の演奏を行い、報告はテーマ別に4グループに分かれて、訪問時は宿泊施設、帰県後はオンラインミーティングなどで準備した成果を下級生や保護者に披露しました。また発表後は思い出のスライドショーが上映され、恩納村に思いを寄せました。

## キャリア教育「ようこそ先輩」 桂空治さん講演会「らくくって なに？」

10月21日、根上総合文化会館で市内の中学一年生を対象とした「ようこそ先輩」講演会を開催しました。今回は落語家の桂空治さん（辰口中卒業生）にご講演いただきました。

桂さんは「落語は想像力で聞く。それは人間にしかないこと」「働くにあたって粘り強



落語を披露する桂空治さん

くやり続けるという、我慢できる力を高めてほしい」と伝えました。

「寿限無（じゅげむ）」では、想像力で楽しめる落語の面白さを実感したとともに、郷土の先輩が落語家として努力し活躍していることを生徒たちが誇りに思える貴重な機会となりました。

## 福岡保育園の園児が加賀丸いもを収穫 市の特産物を育て 食の大切さを学ぶ



収穫した丸いもを披露する園児たち

10月24日、福岡保育園の年長組（きくぐみ）24人が中庄町の畑で加賀丸いもの収穫作業を体験しました。

この体験は中庄町丸いも倶楽部が毎年企画し、園児たちが市の特産物である加賀丸いもの栽培を通じて食の大

切さを学ぶものです。

「中庄町丸いも倶楽部」の本忠義さんから掘り方の説明を受けた園児たちは加賀丸いものを歓声を上げながら掘り起こし、春の種芋植え付けから大切に育ててきた加賀丸いもの収穫を喜んでいました。

## ツエーゲン金沢ホームタウンサンクスデー 観戦者に能美市をPR

11月2日、金沢ゴールカレースタジアムで、明治安田J3リーグのツエーゲン金沢対ザスパ群馬の試合が行われ、市民約400人が無料招待されました。

試合前に井出市長の激励の言葉とともに市公式キャラクター「ひば能ん」「ゆず美ん」が



激励の言葉を述べる井出市長

## 市内こども園で人権人形劇・紙芝居を上演 人形劇・紙芝居で人権を考える



人権人形劇「動物村はみんな仲良し」



人権紙芝居「こんにちは げんきかい」

10月21日から11月20日にかけて、小松人権擁護委員協議会能美支部の人権擁護委員が市

内のこども園を訪問し、人権人形劇や大型紙芝居を上演しました。

人形劇や紙芝居は動物たちの仲間との接し方を通して人権について学べる内容です。

園児は真剣な眼差しで人形劇や紙芝居に聞き入り、友だちと仲良くすること、友だちを思いやることの大切さを学びました。

## 能美市企業ガイダンスを開催！ 市内企業27社が参加、自社で働く魅力を伝える

10月24日と25日、根上総合文化会館で、ハローワーク小松とともに「能美市企業ガイダンス」を開催しました。このガイダンスは、市内企業との出会いの場を提供し、市内の魅力や労働環境を知ってもらうことで、企業のPR



個別ブースで参加者に自社を紹介する企業

## いしかわ地域づくり円陣2025 関係人口を呼び込み、持続可能な地域へ



能美市を拠点に活動する団体紹介

11月2日、辰口福祉会館で、石川地域づくり協会が「人づくり・関わりづくり」をテーマにシンポジウムを開催しました。

地域づくり活動に興味や関心のある方、鶴来高校生など約60名が参加しました。基調講演では関係人口の重要

## 金沢ポルト卓球教室 市内卓球部員を指導

11月3日、根上体育館で、卓球教室を開催しました。

当日はウォーミングアップやストロークの重要性から、フットワーク、サーブ・レシーブなどの基礎練習を行いました。参加者たちは積極的に取り組み、活気のある教室となりました。



ラケットの振り方を実演する川村さん

## 保育園で能美市オリジナル紙芝居をお披露目 キャラクターたちと共に、むし歯予防への意識を高める



11月7日、いい歯の日(11月8日)にちなみ、むし歯予防の啓発として、粟生保育園でフッ化物洗口をテーマにした能美市オリジナル紙芝居のお披露目会を行いました。

紙芝居には市応援大使「シナモロール」と市公式キャラクター「ひぼ能ん」「ゆずめん」「ぼ能ん」が登場し、楽しみながらフッ化物洗口を知ることができている内容になっています。

園児たちは興味深そうに紙芝居に聞き入りキャラクターたちと一緒にうがいの大切さを学びました。

紙芝居は、市内認定こども園で順次読み聞かせを実施予定です。

## 消火活動が困難な立体駐車場での訓練 秋季火災防ぎよ訓練

11月9日、DSGM EGA CITY(寺井町)で、秋の火災予防運動の一環として、火災防ぎよ訓練を開催しました。

今回の訓練は令和5年に神奈川県厚木市で発生した火災を教訓とし、立体駐車場における安全かつ確実な消防活動要領の習得を目的に実施しました。

訓練は、立体駐車場に駐車中の自動車から出火し、溶融した燃料タンクから流出したガソリンにより延焼拡大した想定で消火活動を行いました。

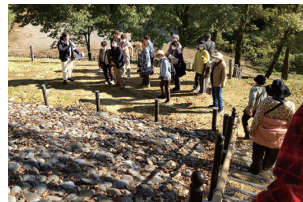
行方不明の消防隊員1名の救出を行う新たな想定も取り入れられました。

隊員の救出後、各隊一斉放水の体形で一挙火勢鎮圧を図る活動を実施しました。



各隊の連携した消火活動

## 観光バスツアーで九谷焼や歴史を満喫 ガイド付きで能美市の魅力を再発見



秋常山古墳群1号墳でガイドが墓石を解説

11月8日、観光バスツアーが開催され、市内外31名が秋の能美市を満喫しました。

のみ検定試験上級合格者3名がガイドとなり、豊富な知識と経験で魅力を紹介するツアーです。

秋常山古墳群では田園風景や日本海、手取フィッシュランドを見渡しなが、約1600年前から現代につながる歴史ロマンに思いを馳せました。

そのほか狭野神社や白山遥拝所、七ツ滝、手取川水害記念碑、KAM能美市九谷焼美術館一五彩館一、能美ふるさとミュージアムを巡り、市の魅力を再発見しました。

## 市内小中学校の給食に特別栽培米を使用 手間ひまかかるがスペシャルなお米

11月10日から14日まで、市内小中学校の給食で特別栽培米が使用されました。

特別栽培米は化学肥料・化学農薬の使用量を半分にし、自然由来の肥料などを組み合わせて作られたお米です。

この取り組みは環境保全型農業への理解を促進し、石川県が県内全

19市町と連携し実施したものです。今回は有限会社たけもと農場の特別栽培米が使用されました。



寺井小5年2組の児童に特別栽培米の話をする竹本さん